

事 務 連 絡
平成18年10月25日

各検疫所 御中

医薬食品局食品安全部監視安全課
輸入食品安全対策室

モニタリング検査の強化について
(ボリヴィア産ゴマの種子)

平成18年度輸入食品等モニタリング計画については、平成18年3月31日付け食安輸発第0331006号（最終改正：平成18年10月13日付け食安輸発第1013005号）に基づき実施しているところです。

今般、検疫所のモニタリング検査の結果、ボリヴィア産生鮮ゴマの種子において食品衛生法違反の事例があったことから、下記の食品については、食品衛生法違反の蓋然性を判断する目的で、残留農薬に係るモニタリング検査の頻度を50%に引き上げて対応するので、検査の実施方よろしくお願いします。

記

1 対象食品

ボリヴィア産ゴマの種子及びその加工品（ゴマの種子を主原料とするものに限る。）

2 検査項目

残留農薬

(違反事例)

1. 品 名：生鮮ゴマの種子
2. 生産国：ボリヴィア
3. 検査結果：イミダクロプリド 0.04ppm（基準値 0.01ppm）
4. 検 疫 所：横浜検疫所（届出受付番号：第29009803470号1欄）
5. 輸 入 者：兼松(株)